ROCK PAINT

ハイパーシーラーアクア

033ライン

水性2液高付着カチオン系エポキシシーラー
ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆

■特長

・環境対応型水性タイプのため、扱いやすくなっています。
・付着性が困難とされてきた各種サイディングボード等、幅広く外壁素材に対応します。
・旧塗膜や素地によく浸透し、付着性にすぐれています。

■被塗物素材

・窯業系サイディングボード
・コンクリート、モルタル、フレキシブルボード、スレート板、押出成形版、GRC板、PC板、けい酸カルシウム板
・各種新屋根材（住宅用化粧スレート、セメント瓦、波型スレート）、金属系素材、硬質塩ビ、FRP、木部
※樹脂材、木部はあらかじめ表面荒らしが必要です。
※磁器タイル、粘土瓦（いぶし瓦、釉薬瓦）、アスファルトシングル材には適しません。

■製品要綱

種類・色彩		主剤（透明）
主な用途		屋内外の各種建築物壁面、屋根などの塗り替え改修用、新設塗装用のシーラーとして （屋外、屋内共に使用できます。）
容量		主剤 ： 14kg、硬化剤 ： 1kg
配合比		主剤 ： 硬化剤 ＝ 14：1
標準塗付量(kg/㎡・回)		0.08～0.13
標準塗布面積(㎡/15kgセット・回)		115～187
希釈剤		水
希釈割合 （重量%）	ハケ・ローラー	0（通常不要）
	エアレス	0（通常不要）
標準塗装回数		1
可使時間（23℃）		（5℃）24時間　（23℃）12時間　（30℃）8時間
指触乾燥時間（23℃）		（5℃）2時間　（23℃）1時間　（30℃）30分
塗り重ね可能時間（23℃）		（5℃）6時間以上　（23℃）4時間以上　（30℃）2時間以上
光沢		―
特化則該当物質		主剤：該当物質なし 硬化剤 ： 該当物質なし
有機溶剤表示		主剤 ： ― 硬化剤 ： ―
消防法による危険物区分		主剤 ： 水性の非危険物 硬化剤 ： 第４類 第三石油類（非水溶性）
材工価格（2023年12月現在）		¥950.-/㎡（当該製品のみ・300㎡以上）

■使用上の注意事項

・塗料はよくかき混ぜ、均一にしてから使用してください。
・塗装作業中および乾燥中は換気を十分行い、その後も塗膜が完全に乾くまでの間は、ときどき換気を行ってください。
・塗る面のゴミ、かび、こけ、油分、枯葉などの汚れや、はがれかかった塗膜はよく取り除いてください。
・塗装中および塗装後24時間は5℃以下にならない場所で使用してください。また湿度が85%以上の場合は塗装を避けてください。
・絶えず結露が発生するような場所、用途での使用は避けてください。
・降雨、降雪、強風などの場合、または天候不良が予測されるときは外部の塗装を避けてください。
・新しいコンクリート、モルタルなどのアルカリ質素材は、含水率10%以下、ｐH9.5以下になるまで十分に乾燥させてください。
・吸い込みの著しい部材については、標準塗付量より多くなる場合があります。シーラー塗装は「ぬれ感が出るまで」を目安に塗装してください。
・シーリング材は原則として、後打ちにて施工してください。やむを得ずシーリング材の上に塗装する場合、シーリング材の種類、劣化度により付着不良を起こしたり、表面が汚れてくることがあります。試し塗り後仕様を決めてください。
・シーラー塗装後、塗装仕様の塗り重ね可能時間よりも早く上塗り塗装を行うと、ちぢみ、ひび割れ、塗膜不良を起こすおそれがありますので、塗り重ね可能時間は守ってください。
・下塗り乾燥後、素地との付着性をガムテープなどで確認し、はがれが認められる場合は再度下塗り塗装を実施してください。
・硬化剤は必ず専用硬化剤を使用してください。他の硬化剤を使用すると仕上がり外観、塗膜性能に悪影響を及ぼします。
・硬化剤を配合した塗料は可使時間内に使い切ってください。
・さげ缶などはプラスチック容器を使用してください。金属類は錆が発生するおそれがあります。
・夏場の高温時は硬化反応が著しく速まるため、塗り重ね間隔はあまり日数を置かず速やかに実施してください。
・標準塗付量は塗装時のロスを考慮に入れた数値です。素地の状態、気象条件、塗装方法などによって異なる場合があります。
・取扱いの際は製品容器の注意書き、製品カタログおよび安全データシート（SDS）をよく読み、注意事項を厳守してください。

本内容は予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

Copyright © 2023 ROCK PAINT All Rights Reserved.

2023.12